

シルバーだより

新ひだか

2013年 新年号(NO. 61)

新ひだか町シルバー人材センター
(新ひだか町鶴内こうせい町2丁目2番15号)
ホームページアドレス
<http://www.shinhidaka-sc.or.jp>
☎0146-43-2800



ケリマイ
(新ひだか町三石鳩舞から1月初旬の日高山脈を望む)

平成 25 年 年頭にあたって

公益社団法人「新ひだか町シルバー人材センター」 理事長 大澤 榮作

明けましておめでとうございます。

会員並びに関係機関の皆様にはお健やかに輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、暮れも押し詰まってからの衆議院選挙で政権が交代しました。新政権が掲げる重点項目の震災復興対策への意気込みや金融緩和と財政出動によってデフレからの脱却に対応する言動を新聞、テレビで見る限りでは、これは本気で「やる気内閣」だと期待が膨らんできますが、今度こそぶれることなく実現に向けて邁進してほしいものです。

さて、振り返って当センターの実績は、会員数、受注件数、事業高共に前年を下回り、当初の目標達成にはかなり厳しい状況にあります。このことは、シルバー事業本来の適正就業への取り組みの結果と長引く景気低迷によるところが大きな要因であります、24年限りとなってほしいものと願っているところであります。

このような状況の中ではありますが、昨年北海道最低賃金時間額が改定されましたが、当センターにおいても配分金、車両損料、機械器具損料の一部改正について理事会等において検討を重ねてますが、今以上に親切・丁寧な就業をとおして発注者の信頼に応えなければならないものと思います。

当センターは平成5年11月に高齢者事業団として発足以来、20年という記念すべき年を迎えますが、来る11月8日(金)に記念式典を開催する予定で実行委員会を起ち上げ、準備に入りました。

この20周年を機に創設に携わった役職員、会員諸氏の実績を回顧し、それを受け継いで新たなる世代への飛躍を願う記念事業となりますよう会員各位のご支援とご協力をお願い申し上げ年頭のご挨拶いたします。



年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。心機一転希望にあふれたこの新春をご家族お揃いでお迎えのことと拝察致しますとともに、昨年に「公益法人」として新たなスタートをされましたこと、心からお慶び申し上げます。

国内におきましては、東日本大震災の復旧の遅れや長引く景気の低迷、雇用抑制など依然として厳しい状況にあります。

町では、ふるさと『新ひだか町』が元気に飛躍するため、町の基本姿勢である「公平・思いやり・郷土愛」、「融和と一体」、「チャレンジ・攻め」を前面に押し出し、『涼夏少雪の郷』、『優駿桜国』としてまちの魅力を最大限全国に発信し、『創』の精神のもと、人、産業、文化、地域が躍動し、町民全てが心豊かに暮らせる町を目指し、皆さんの先頭

新ひだか町

町長 酒井芳秀

に立ち、一層努力してまいります。

本格的な高齢社会において長年培われた知識と経験を生かされ高年齢者の自立や生きがいの増進と地域の活性化に向け、その受け皿として新ひだか町シルバー人材センターに課せられる役割は大きく、今後の活動に期待をいたしております。



新ひだか町シルバー人材センター並びに会員の皆様のますますのご発展とご健康を心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

新ひだか町シルバー人材センター

創立20周年記念関連事業の施行を正式決定

当センターは、平成5年11月に静内町高齢者事業団を設立して以来、来る25年度に創立20周年を迎えます。平成15年には「創立10周年記念式典・祝賀会」を実施し、記念誌も発行しており更にそれから10年が経過したことになります。平成10年度には高齢者事業団から『シルバー人材センター』として新たなスタートをしていますが、そこから数えても15年の歳月を刻んだことになります。節目の20年を迎えることに会員一同心から喜び合いたいと思います。

この20周年記念行事の実施について、先の理事会において正式に施行することを決定いたしました。そのための組織として「創立20周年記念事業実行委員会」を理事を中心に起ち上げました。今後は、この実行委員会を中心にして諸準備を推進していくことになります。近くになると会員の皆様にも何らかのご協力をお願いすることもあると思いますので、その節はよろしくお願ひ致します。

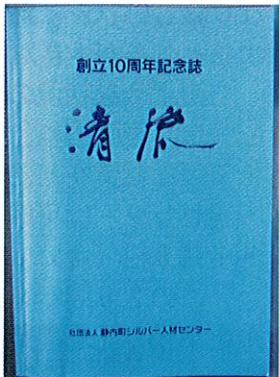
新ひだか町シルバー人材センター
創立20周年記念式典・祝賀会

平成25年11月8日(金)

昨年、帯広シルバー30周年式典に出席した理事長と局長



新ひだか町シルバー
創立10周年記念誌「清流」



第5回理事会から

大澤理事長より《道シ連 道南ブロック理事長・局長会議》の報告

上記理事会が、昨年12月21日（金）に開催され報告事項として

- ① 事業経過報告について
- ② 事業実績状況報告について
- ③ 正会員の入退会者報告について
- ④ 賛助会員入退会状況報告について

が福地局長からあり、その後議事として

- ① 配分金見積基準単価等の改正について
並びに車両損料及び機械器具損料の改正について

提案があり熱心に話し合われました。特に基準単価については最低賃金値上げに機械的に合わせるのでなくその精神を大切にしながらも慎重に審議されました。又、経過報告の中で理事長から11月15日から開催

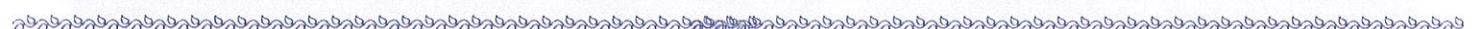
された「道シ連道南ブロック会議」の内容について報告がありました。その主な内容は

- ① シルバー会員の健康保険適用関連について
- ② 平成25年度の予算要求について
- ③ 安全就業適正就業について

福島県の国道でワゴン車と大型トレーラーが正面衝突しワゴン車の5名が死亡し、運転者は、シルバー人材センターの紹介で送迎の仕事をしていたとの事で、私ども会員も車を運転することが多く安全就業について一層の心がけが大切であると痛感致しました。

- ④ 会計業務の収支相償については、最終決算がプラス、マイナス0であることが望ましい。

等について報告されました。



先月の1月23日、安全委員会による「安全パトロール」が実施されました。今回は、4カ所について会員の就業の様子について見て回りました。

就業の状況については、時期的に剪定など高所等の内容は無く、物置や部屋からの机・家具、石油タンクの移動・廃棄と牧場の牛の寝藁出し、静内衛生社関係の仕事でした。就業中の会員は、作業手順に従いヘルメットを着用するなど安全面について十分配慮しており、特に問題となるような点は、見受けられませんでした。

安全委員会としては、3月に平成24年度のまとめの委員会開催を計画しており実施内容について反省する予定です。

安全 パトロール

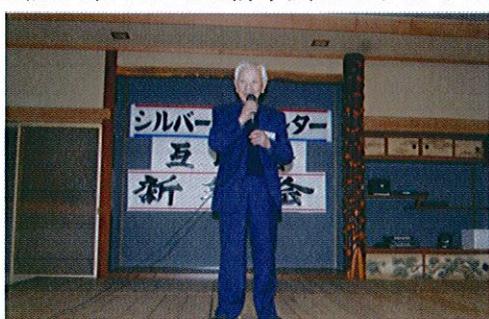


深よみた懇親交流 互助会新年会

らプレゼントされたお食事券が照井互助会会長から渡されました。千葉一夫さんの名司会の中で、大いに親睦懇親が深められた新年会となりました。

平成25年1月26日（土）午後1時30分より互助会の「新年会」が「大龍」で行なわれました。およそ50名の参加者は中華料理等を飲食しながら、踊り、詩吟、軽快なリズムにのってのストレッチ同好会のダンス、そしてカラオケと和気あいあいのうちに大変楽しい一時を過ごしました。

途中には「bingoゲーム」もあり当たった人から賞品を受け取り、最後までbingoにならなかった人には会場の大龍か



平成25年（巳年）の夜明け

事務局だより

《お知らせ》

24年度の会費がまだ未納の方は、
早急に納入をお願いします。

会費 2,400円

《配分金支払日》

1月18日(金)	4月19日(金)
2月20日(水)	5月20日(月)
3月19日(火)	6月20日(木)

業務日誌・予定

24日 (木)	安全パトロール
26日 (土)	互助会新年会
28日 (月)	広報部会
2月	安全に関する講習会を予定していますので改めてご案内いたします。
14日 (木)	安全パトロール



配分金に関する確定申告について

シルバー人材センターで就業して得た「配分金」は所得税法上では「雑所得」として取り扱われます。

先日、24年の「配分金支払証明証」を送付いたしましたので、課税対象者になると思われる方は各自において申告してください。

研修会がありました

☆24年11月15日～16日

道南ブロック理事長・事務局長会議(函館市)

☆24年11月19日～20日

道南ブロック職員研修会(伊達市)



職員研修会の様子

同好会に入りませんか

☆そば打ち同好会

毎月第4水曜日

10時または13時～

☆ストレッチ同好会

毎月第2、4月曜日

18時～20時

☆カラオケ同好会

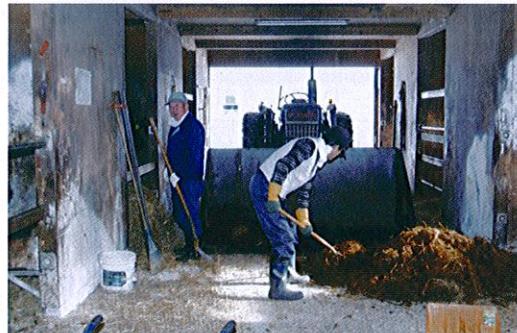
毎月第2金曜日

18時～

「喫茶やすらぎ」



ご苦労さまです



厩舎作業



駐車場の除雪作業



事務所連絡先

(祝日、土日の緊急連絡先)

大澤理事長	42-0209
高瀬副理事長	44-2882
福地事務局長	090-8900-5753
石山事務局次長	090-5951-3868
小関業務	090-8630-4758
中村総務	42-1007

会員登録状況

性別	項目	前月末会員数	当月入会者数	当月退会者数	当月末会員数	備考
男		124	0	3	121	
女		77	0	0	77	
計		201	0	3	198	

職群別・公共民間事業実績 12月分

	受注件数	就業延人員	会員の報酬	材料費等	事務費	計
公共	2	143	237,330	1,700	96,305	335,335
民間	23	1,158	4,408,405	50,145	480,643	4,939,193
一般家庭	39	128	212,140	20,110	23,079	255,329
合計	64	1,429	4,857,875	71,955	600,027	5,529,857

編集後記

12月からまるで大寒のような寒さが続いておりますが、皆様におかれましては希望に満ちた新年を迎えられたことお喜び申し上げます。今年も健康に気を付けて笑顔で頑張りたいですね。